

連載24

そして音楽の旅は続く 東芝EMI「ゴールドディスク賞」を受賞



▲この愛に生きて/西都よう子
(東芝EMI EWS-170)

東芝EMI移籍第1弾は、ヒットしなかった!キャッチコピーのSophisticated Lady(お洒落で垢抜けたレディ)になれるように、苦手な16beatを唄えるように努力をしましたが、とても残念な結果でした。世の中には日々、星の数ほどの新譜が生まれてきます。その中からヒットを出せるのは氷山のほんの一角。その氷山の下には素晴らしい楽曲もきっとあるのですが、99%は消えて無くなる泡のようなものです。そんな確率なのでヒットしなくても仕方ないね~と思いつつも、私はスタッフ経験があったので、残り1%に向けて頑張ってくれるスタッフの苦勞が良く分かっていました。みんなに申し訳ない気持ちでいっぱいでした。努力はしたけれど、私にはそれ以上どうにもできませんでした。JAZZには新譜発売のサイクルなどはありませんが、当時のJ-popや歌謡曲などは3~4か月サイクルで新譜を発売し、発売をしたらすぐに売れ行きの感触を判断していました。私の

場合、1弾目が不発だったのですぐに2弾目の歌謡曲みたいな雰囲気のパラード曲が決まりました。16beatからバラードになって嬉しかったです。

この2弾目は、なんと!売れました!! ヒットしました!! ホットしたなあ。“この愛に生きて”という曲で、フジTV、平岩弓枝先生脚本のドラマ「結婚の四季」主題歌。劇中もエンディングにも使用していただきました。番組の収録スタジオに伺って、主演の十朱幸代さんに握手してもらったときは、女優さんって本当に綺麗だなあってうっとりしました。その曲はオリコン50位辺りに長い期間いたので、レコードの総売上枚数はかなり多くなり、東芝EMI「ゴールドディスク賞」を受賞し盾をいただきました。やったね!!この頃から猛烈な忙しさになりました。スケジュール表にOFFの字は数か月先まで見当たらず、早朝から深夜までマネージャーと走り回っていました。例えば、深夜のラジオ番組のオールナイトニッポンの後に、朝イチの飛行機で地方に飛んで、最終便で帰京。いつ寝るの?移動中に寝るの。お風呂に入れないときはテレビ局のメイク室にあったシャワーを借りたりとか。食事はいつもお弁当ばかり。クルマや列車で寝るときはパーカーを丸めて枕にしていますが、ある日うっかりファスナー部分を顔の下にして寝てて、起きたら顔の半分がブラックジャック

ジャズボーカリスト 星乃けい

official website
<https://www.hoshinokei.com>

の傷跡みたいになってしまい、思いつきり叱られました。人前で歌を唄う稼業の宿命みたいなもんですね。私自身は、その傷跡みたいのがちょっと可愛いなと思って笑ってしまったのですが。大いに反省し、ファスナー無しのパーカーを買いました。

売れない時代に知ったお客様との握手のぬくもりは、忘れられません。伝わってきたその体温をずっと感じながら、唄い続ける私の心の支えになっていました。さらにヒット曲が出たことで、行く先々でたくさんの方が握手をしてくださり、さらにニコニコ顔で迎えてくれました。毎日毎日ヘトヘトだったけれど、そのお顔を見ると疲れも吹き飛び、元気パワーをいっぱい充電できました。売れるというのはこういう事なんだなあ。



2005年12月14日、ジャズシンガーとして待望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けい」をリリース。ジャズファン、ジャズメン、オーディオファンから高く評価支持される